

株式会社 日本政策金融公庫（農林水産事業） 御中

住 所: ××県△◇町■△
名称(氏名): 有限会社 野菜ファーム
代 表 者 : 代表取締役 農林 次郎 印

経営ビジョンシート

事業性評価融資を希望しますので、本ビジョンシートを提出します。

1 経営理念〔モットー〕

〔農業経営を行っていくことで何を達成したいのか、また、経営において大切にしている考えは何かについて記入〕

- ・ 地域を農業で活性化できる知識と技術を身につけ、納税することができる農業経営者になり、自分と仲間を幸せにする。
- ・ 産地を大事にする消費者とともに産地を拡大し、地域の活性化、消費者の幸せを実現する。

2 経営の強み・弱み

〔“強み”：自らの経営の「売り」となる要因や、自らの経営だから出来ることを記入〕

〔“弱み”：自らの経営の成功（成長）を阻害する要因や、同業他社と比較して劣っている事柄を記入〕

項目	強み	弱み
生産	経営規模	
	立地	
	生産量 (単収)	
	品質	・ J-GAPによる工程管理を実施し、安心・安全な農産物を提供
	その他 ()	
仕入		
加工		
販売	・ 契約農家等と連携して外食・中食等へ直接販売	
組織体制	・ 経理担当者など法人内の役割分担を徹底している	
財務		・ 天候不順等により、近年収益が不安定
設備（機械・建物）	・ 施設等はコストを掛けずに整備	
人材労務	・ 新規就農者などの独立支援を実施	
その他 ()		

様式 1

3 将来ビジョン〔目指す経営の姿〕

〔将来的に目指す経営について、経営規模、売上、利益、取組（販売・輸出・加工等）について、記入〕

ビジョン1	・目標年（H33年）に売上高1億円を目指す
ビジョン2	

4 将来ビジョンを達成するために今後取り組む事項〔経営戦略〕

〔上記の将来ビジョンを達成するための具体的な取り組み（今後の経営戦略）を記入〕

将来ビジョン	達成するための取組事項	実施開始・達成(目標)時期
ビジョン1： 農産物直売所の開設	◇行政・マスコミを活用した周知の実施 ◇直売所での野菜等の周年供給体制の整備	【実施開始年】 平成28年1月
担当者：		【達成(目標)年】 平成32年12月
ビジョン2：		【実施開始年】 平成 年 月
担当者：		【達成(目標)年】 平成 年 月

5 今回の事業概要

〔上記の将来ビジョンを達成するために今回実施する事業の概要を記入〕

事業内容	今回の事業内容を具体的にご記載ください(例：牛舎建設(〇棟・約〇㎡)+初任牛200頭の導入)		
	農産物直売所の建設		
		設備資金	運転資金
	公庫資金	50,000千円	10,000千円
	その他()	〇千円	〇千円
	補助金	〇千円	〇千円
	自己資金	〇千円	〇千円
	合計	50,000千円	10,000千円
事業動機	(事業を実施する動機)		(効果)
	今回の事業を行う理由は… ・ 農場の近くに高速道路のインターチェンジができたことで、〇△市や東京等からの観光客が増加している。 ・ 当社ではこれまで、既存の倉庫を活用して簡易な直売所を開いていたが、駐車場の確保や来客数の増加に十分対応できていない状況となっていることから、新たに空地となっていた土地を活用して、直売所建設を行うことを計画している。		今回の事業実施により… ・ 直売所の開設による売上高の増加 ・ 規格外野菜等の廃棄していた野菜等の有効活用
担当者・取組体制(外部を含む)	今回の事業を行う際の担当者と取組体制は… 担当者(代表取締役)：全体の総括。事業計画・生産計画を取りまとめる。 担当者(販売部長)：直売所の責任者として運営を担当。 なお、知人で大規模な直売所を開業している農業法人で研修派遣。		
実施時期	資金必要時期：平成28年12月 着工：平成28年1月 竣工：平成28年4月 その他()：平成 年 月		
課題・懸案事項	今回の事業実施にあたる課題、または懸案事項は… ・ 集客方法の確保や最終的な施設の規模感をどの程度にするかが懸案事項。		

経営発展プラン

平成27年9月15日

○経営理念[モットー]

経営理念	<ul style="list-style-type: none"> 地域を農業で活性化できる知識と技術を身につけ、納税することができる農業経営者になり、自分と仲間を幸せにする。 産地を大事にする消費者とともに産地を拡大し、地域の活性化、消費者の幸せを実現する。
------	---

○将来ビジョン[目指す経営の姿]

将来ビジョン	目標年（H33年）に売上高1億円を目指す。
--------	-----------------------

《今回の事業内容》

事業の内容	農産物直売所の建設	投資額 (事業費)	設備 (内、公庫50百万円)	50百万円
		投資額 (事業費)	運転資金 (内、公庫10百万円)	10百万円

○今後の経営戦略・戦略実施の課題

		外部環境	
		機会(O)	脅威(T)
内部環境	強み(S)	【積極的な攻勢】 ① 《戦略》 直売所の建設 J-GAP等を活用した、直売所の建設 《戦略実施の課題》 直売所・開設に対する体制整備 (担当者:代表取締役)	【差別化の促進】 C:長期保存がきかないため、天候等の影響を受け、価格変動の幅が大きい
	弱み(W)	【段階的な着手】 (担当者:)	【専守防衛】 (担当者:)

私は、本経営発展プランの実現に向けて、アクションプランを実行することを誓約します。

住所：■×県■〇市・・・

名称（氏名）： 有限会社 野菜ファーム

代表者：代表取締役 農林 次郎 印

○アクションプラン

戦略	具体的な行動計画 進捗状況の報告
①	【具体的な行動計画】 平成27年10月:先進者の農業法人への担当者派遣(研修) 平成28年1月:着工・商品開発等の対応検討 平成28年2月:商品の調達や品揃え品目の整理(年間の生産・仕入・数量等の計画作成) 平成28年5月:直売所・の開業 平成28年11月:半期の実績等の整理と今後の事業展開の検討 【進捗状況の報告】 平成28年5月:具体的な販売・生産計画(入込客数の計画等)報告 平成28年12月:半期の実績報告と今後の検討策の報告
	【具体的な行動計画】 平成 年 月: 平成 年 月: 平成 年 月: 【進捗状況の報告】 平成 年 月: 平成 年 月: 平成 年 月:
	【具体的な行動計画】 平成 年 月: 平成 年 月: 平成 年 月: 【進捗状況の報告】 平成 年 月: 平成 年 月: 平成 年 月:
	【具体的な行動計画】 平成 年 月: 平成 年 月: 平成 年 月: 【進捗状況の報告】 平成 年 月: 平成 年 月: 平成 年 月: